

学習指導要領	日本橋高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・根拠を示しながら自分の考えを話すことができる。 ・目的や場に応じて、分かりやすく適切な言葉遣いで話したり、メモを取りながら聞き取ったりすることができる。 ・相手の考えを受け止め、自分の考えを説明し、円滑に話し合うことができる。
<p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた題材に即して、自分が体験したことや考えたこと、身の回りのことなどから、相手や目的に応じた材料を収集することができる。 ・常体と敬体を区別し、どちらかに統一することができる。 ・語句や言い回しの重複を避けることができる。 ・論理の構成や展開の仕方について知り、自分の考えをその根拠と結び付けて文章にすることができる。 ・説明や描写の違いなどを知り、相手や目的を意識した表現の仕方を書くことができる。
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の形態（小説・評論・韻文など）や表現の特色を意識しながら読むことができる。 ・<small>ひよ</small>喩法（直喩・<small>ひそ</small>喩・<small>ひよ</small>擬人法）を知り、文章中の<small>ひよ</small>喩を指摘することができる。 ・文章中のキーワードを指摘することができる。

学習指導要領	日本橋高校 学カスタンダード
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文脈をとらえ、筆者の考えなどを読み取ったり要約したりすることができる。 ・文章中のキーワードを指摘することができる。 ・文章中の指示語や接続詞を意識して読むことができる。 ・筆者の主張と具体例とを区別し、主張を中心に要約することができる。 ・登場人物を押さえ、行動や心情の変化をとらえることができる。 ・比喩(ゆ)表現などから状況や心情をとらえることができる。 ・目的や課題に応じて、収集した情報を整理して資料を作成することができる。 ・根拠を示しながら自分の考えを述べることができる。 ・比喩、反復、倒置、省略、対句などについて知り、文章中の技法のうち基本的なものを指摘することができる。 ・自分が表現したり推敲したりする時に、効果的な表現技法を適切に用いることができる。